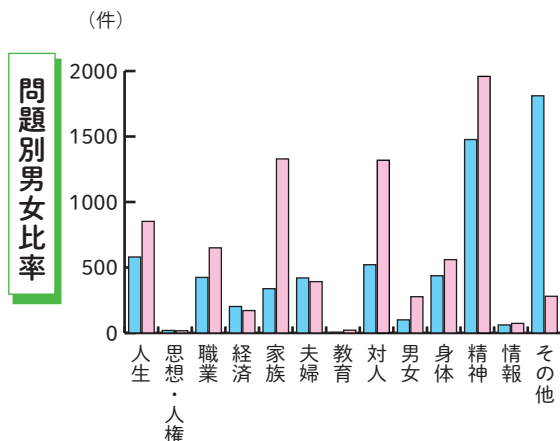


北九州いのちの電話受信状況 2024年1月～12月

- 受信総件数：16,675件（含無答数 2,381）
- 相談件数：14,294件（男：6,394 女：7,900）
- 自殺を訴えた件数：1,211件（男：474 女：737）

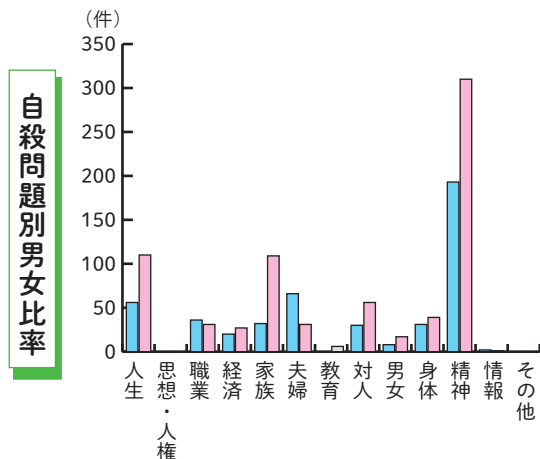
相談受信件数

■ 男 ■ 女

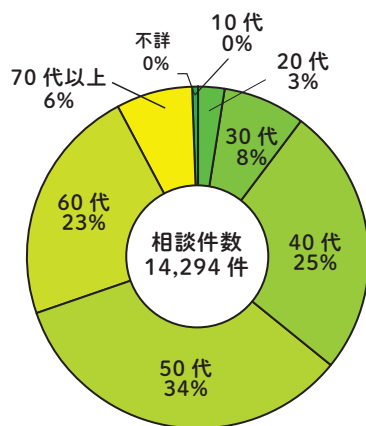


自殺を訴えた件数

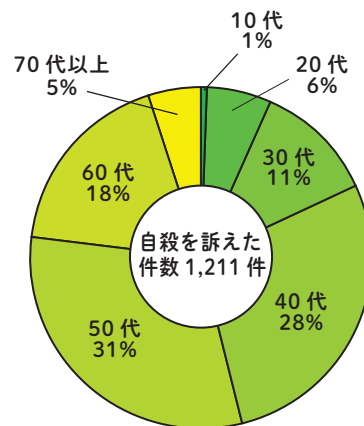
■ 男 ■ 女



年代別割合



自殺年代別割合



2024(令和6)年度の総受信数は16,675件、無答(つながったものの、かけ手が音声を発しないもの)の2,380件を除いた相談件数14,294件(男6,394件、女7,900件)で前年より1,451件減っています。問題別分類は男女とも精神(疾患)に関するものが多数を占めており、自殺を打伝えた件数の割合にもそのまま表れています。

年代別相談件数の割合は40歳代以上が89%を占めており、そのうち自殺を訴える割合も40歳代以上が80%となっています。

自殺者数は2024(令和6)年度の国の自殺対策統計では20,320人と減少傾向にあるが、しかし、小中学校の自殺者数は529人で過去最多、女子が初めて男子を上回っています。

2024(令和6)年度 事業報告

1. 電話相談業務

- ・受付時間：1日24時間・年中無休
- ・電話機：3台・フリーダイヤル用が1台 計4台
- ・電話相談員：実働総数（含研修生）114人（男21・女93）
- ・受信総件数（1月～12月）：16,675件
（相談件数 14,294・無答件数 2,381）
- ・相談件数：14,294件（男 6,394・女 7,900）
- ・自殺傾向：1,211件（男 474・女 737）

2. 電話相談員の養成

(1) 第51期相談員

- ・募集：2024年6月～8月
- ・応募者：9人
- ・受講生：8人
- ・養成講習：2024年10月～2025年3月
（毎週土曜日 14：00～16：30 講義 78時間）
- ・実習：2025年4月～2026年2月
（各曜日で18回以上）（予定）
- ・人間関係基礎訓練一泊研修会：
2025年7月26日（土）～27日（日）

(2) 第50期相談員

- ・認定式：2025年3月23日（日）
- ・認定者：6人（第49期生 1人を含む）

(3) 第50期生実習訓練のグループワーク

- ・2024年9月28日～2025年2月24日（6回）

3. 電話相談員の継続研修

(1) 全体研修会

第1回

- ・日時：5月19日（日）14：00～16：30
- ・場所：北九州パレス 第1研修室
- ・テーマ：「聴くということ、対話すること」
- ・講師：富安 兆子先生（北九州いのちの電話 副理事長）
- ・参加人数：70人

第2回

- ・日時：7月15日（日）14：00～16：30
- ・場所：北九州パレス 第1研修室
- ・テーマ：「精神障害者をめぐる法・制度・社会資源を中心に」
- ・講師：川合 瑞穂先生（香西クリニック 保健師・公認心理師）
- ・参加人数：65人

第3回 第44回 北九州いのちの電話 自殺予防シンポジウム

- ・日時：9月7日（土）13：30～17：00
- ・場所：ウェルとばた 大ホール
- ・テーマ：「発達障害のいま、そしてこれから
～障害に気づき、補い、生かす」
- ・講師：今村 明氏（長崎大学 保健学科教授・精神科医）
- ・参加人数：239人（相談員 73人）

第4回

- ・日時：11月17日（日）14：00～16：30
- ・場所：北九州パレス 第1研修室
- ・テーマ：「困難な事例への対応をめぐって」
- ・講師：飯山悦子さん・清水ます子さん
（北九州いのちの電話 電話局）
- ・参加人数：55人

第5回

- ・日時：2025年1月19日（日）13：00～16：30
- ・場所：北九州パレス 第1研修室
- ・テーマ：マインドフルネス入門
- ・講師：吉村 仁先生（臨床心理士・公認心理師）
- ・参加人数：55人

第6回

- ・日時：2025年3月23日（日）10：40～15：30
- ・場所：北九州パレス 小ホール
- ・テーマ：「自傷行為の理解と対応」
- ・講師：窪田由紀先生（北九州いのちの電話 研修委員長・臨床心理士・公認心理師）
- ・参加人数：66人

4. 公開事業

(1) 第44回 北九州いのちの電話 自殺予防シンポジウム

- ・日時：9月7日（土）13：30～17：00
- ・場所：ウェルとばた 大ホール
- ・テーマ：「発達障害のいま、そしてこれから
～障害に気づき、補い、生かす」
- ・講師：今村 明氏（長崎大学 保健学科教授・精神科医）
- ・参加人数：239人（相談員 73人）

(2) ゲートキーパー研修（北九州市）

- ・6ヶ所（市内図書館）
- ・参加人数：79人

5. 関連機関との連携

(1) 日本いのちの電話連盟定期総会

- ・日時：6月15日（土）
- ・場所：東京
- ・出席者：中村 純理事長

(2) 日本いのちの電話連盟全国事務局長会議

- ・日時：6月29日（土）
- ・場所：東京
- ・テーマ：2024年度厚生労働省補助事業について、
事業報告・今後の予定・連盟から
- ・出席者：川尻正之事務局長

(3) 第48回 いのちの電話日本自殺予防シンポジウム

- ・日時：9月15日（日）
- ・場所：埼玉県
- ・参加者：富安 兆子（副理事長）

(4) 2024年度自殺予防フリーダイヤル実施（厚生労働省後援）

- 2024年4月10日～2025年3月10日
毎月10日（月1回・10日8時～11日8時まで）

(5) 毎日自殺予防フリーダイヤル

- 2024年4月～2025年3月 時間：16時～21時

(7) 2023年度福岡県自殺予防ホットライン実施（福岡県から委託）

- 2024年4月～2025年3月（24時間）年中無休

6. 広報活動

- ・北九州いのちの電話通信 2回発行（93・94号）
- ・しみじみ（内部報） 2回発行（120・121号）
- ・51期相談員募集
- ・ゲートキーパー研修（北九州市の図書館など）
北九州市

2025（令和7）年度 事業計画

1. 電話相談業務

- ・受付時間：1日24時間・年中無休
- ・電話機：3台　フリーダイヤル用：1台
- ・電話相談員：実働総数 111人
（男22・女89／研修生を含めて）

2. 電話相談員の養成

★第52期相談員

- ・募集：2025年5月～9月
- ・養成講習：2025年10月～2026年3月（10月開講予定）
〈毎週土曜日 14：00～16：30 講義75時間〉
- ・実習：2026年4月～2027年2月（各曜日で18回以上）
- ・人間関係基礎訓練一泊研修会（7月予定）
- ・今年度より学生を対象に割引制度導入

★第51期相談員

- ・認定者：2026年3月 6人（予定）

3. 電話相談員の継続研修

- ★全体研修会：6回開催
- ★曜日班研修：各班6回開催（宿泊研修を含む）
- ★サポーター研修：10回開催
- ★スーパービジョン：2年に1回

4. 公開事業

★第45回 北九州いのちの電話 自殺予防シンポジウム

- ・日 時：2025年9月6日（土）
- ・場 所：ウェルとばた 大ホール
- ・テーマ：子どもの自殺予防
～いま私たちにできること・すべきこと～
- ・基調講演：総崎 由希氏（文部科学省初等中等教育局
児童生徒課生徒指導室長）
- ・テーマ：「子どもの自殺対策の現状と課題」

5. 関連機関との連携

★日本いのちの電話連盟定期総会

- ・日 時：2025年6月21日（土）
- ・場 所：東 京

★日本いのちの電話連盟事務局長会議

- ・日 時：2025年10月7日（火）

- ・場 所：東 京（市ヶ谷ルーテル）

- ・テーマ：未定

★第50回 日本自殺予防シンポジウム

- ・日 時：2025年9月
- ・場 所：未定
- ・テーマ：未定

★九州・沖縄地区 ブロック会議

- ・日 時：未定
- ・場 所：未定
- ・テーマ：未定

★2025年度自殺予防フリーダイヤル実施

- ・日 時：2025年4月10日～2026年3月10日（24時間）
毎月10日（月1回）
- ・電話番号：0120-783-556

★2025年度 毎日フリーダイヤル

- ・日 時：2025年4月～2026年3月（16時～21時）
- ・電話番号：0120-783-556

★2025年度 能登半島震災支援の予約制フリーダイヤルの実施

- ・日 時：2025年4月1日～2026年3月31日
- ・内 容：能登半島の震災を受けた市民対象
予約制ダイヤルに電話をした後、最短3日後に
担当者から予約者に連絡をする方法
- ・メリット：必ずつながる相談電話（2024年6月から実施）

★2025年度 ハラスメントプロジェクト会議（連盟）ウェブ会議

- ・日 時：2025年4月1日～2026年3月31日
- ・内 容：相談員に対する電話対応

★2025年度 福岡県自殺予防ホットライン実施

- ・日 時：2025年4月1日～2026年3月31日（24時間）
- ・電話番号：092-592-0783

★2025年度 いのちの電話相談員募集ミニ講座

- ・日 時：2025年4月1日～2026年3月31日
- ・内 容：北九州市の図書館他

6. 広報活動

- ・北九州いのちの電話通信 2回発行
- ・しみじみ（内部報） 2回発行
- ・52期相談員募集
- ・北九州いのちの電話 リーフレット

Youtube 動画でも「いのちの電話」を紹介しています。ぜひ友人知人へご紹介ください。

「いのちの電話」は、さまざまな悩みや不安を抱え、
危機に直面しながら相談相手のいない方々に、
訓練を受けたボランティアが電話を通して耳を傾け、
共に考えていこうとする市民活動です。
こころざしと意欲と人間性が求められますが、
特別な資格は問いません。
只今、ボランティア仲間を募集しています。

こちらからご覧ください



いのちの電話相談員募集



財務報告

資金収支計算書

(自) 令和 6 年 4 月 1 日
(至) 令和 7 年 3 月 31 日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	電話相談業務事業収入	0	15,204,710	△15,204,710	
	受取利息配当金収入	0	3,300	△3,300	
	その他の収入	0	1,219,501	△1,219,501	
	事業活動収入計 (1)	0	16,427,511	△16,427,511	
	支出				
	人件費支出	0	6,265,711	△6,265,711	
施設整備等による収支	事業費支出	0	254,324	△254,324	
	事務費支出	0	9,688,837	△9,688,837	
	事業活動支出計 (2)	0	16,208,872	△16,208,872	
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	218,639	△218,639	
その他の活動による収支	収入				
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計 (5)	0	0	0	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0	0	0	
	収入				
	その他の活動収入計 (7)	0	0	0	
	支出				
	その他の活動による支出	0	265,650	△265,650	
その他の活動による収支	その他の活動支出計 (8)	0	265,650	△265,650	
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	△265,650	265,650	
	予備費支出 (10)	0	-	0	
	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△0	△47,011	47,011	
前期末支払資金残高 (12)		0	12,942,864	△12,942,864	
当期末支払資金残高 (11)+(12)		0	12,895,853	△12,895,853	

貸借対照表 令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	14,720,503	14,801,483	△80,980	流動負債	1,824,650	1,868,619	△43,969
現金預金	14,661,003	13,693,683	767,120	事業未払金	1,547,000	1,528,198	18,802
事業未収金	0	841,600	△841,600	その他の未払金	265,650	323,400	△57,750
前払金	59,500	66,000	△6,500	預り金	12,000	7,021	4,979
固定資産	13,210,838	13,711,443	△500,605	固定負債	207,900	473,550	△265,650
基本財産	12,500,000	12,500,000	0	長期未払金	207,900	473,550	△265,650
定期預金	12,500,000	12,500,000	0	負債の部合計	2,032,550	2,332,169	△299,619
その他の固定資産	710,838	1,211,443	△500,605	純 資 産 の 部			
器具及び備品	136,573	226,091	△89,518	基本金	25,500,000	25,500,000	0
有形リース資産	459,057	754,938	△295,881	第 1 号基本金	12,500,000	12,500,000	0
その他の固定資産	115,208	230,414	△115,206	第 3 号基本金	13,000,000	13,000,000	0
				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
				その他の積立金	0	0	0
				次期繰越活動増減差額	398,791	680,757	△281,966
				(うち当期活動増減差額)	△281,966	440,113	△722,079
				純資産の部合計	25,898,791	26,180,757	△281,966
資産の部合計	27,931,341	28,512,926	△581,585	負債及び純資産の部合計	27,931,341	28,512,926	△581,585

事業活動計算書 (自) 令和 6 年 4 月 1 日
(至) 令和 7 年 3 月 31 日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	電話相談事業収益	15,204,710	16,720,965	△1,516,255
	サービス活動収益計(1)	15,204,710	16,720,965	△1,516,255
	費用			
	人件費	6,265,711	6,031,736	233,975
	事業費	254,324	379,948	△125,624
	事務費	9,688,837	12,084,103	△2,395,266
サービス活動外増減の部	減価償却費	500,605	480,549	20,056
	サービス活動費用計(2)	16,709,477	18,976,336	△2,266,859
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△1,504,767	△2,255,371	750,604
	収益			
	受取利息配当金収益	3,300	296	3,004
	その他のサービス活動外収益	1,219,501	2,695,188	△1,475,687
	サービス活動外収益計(4)	1,222,801	2,695,484	△1,472,683
特別増減の部	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,222,801	2,695,484	△1,472,683
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△281,966	440,113	△722,079
	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	特別費用計(9)	0	0	0
繰越活動増減差額の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△281,966	440,113	△722,079
	前期繰越活動増減差額(12)	680,757	240,644	440,113
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	398,791	680,757	△281,966
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
繰越活動増減差額の部	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	398,791	680,757	△281,966

2024 年度 会計監査報告

社会福祉法人 北九州いのちの電話の 2024 年度決算について、5 月 8 日(木)に監査をした結果、会計伝票・帳簿・領収書の経理処理は正しく行われており、預貯金の残高は帳簿と相違なく、財産目録も適正と認めます。

2025(令和 7)年 5 月 7 日
社会福祉法人 北九州いのちの電話

監事 古川直樹
監事 河原一雅